

# 2023年度（令和5年度） 埼玉支部事業計画実施状況

## 第2四半期 一覽表

# 令和5年度 埼玉支部の事業計画実施状況（一覧表）

令和5年度 事業計画実施状況の実施結果について取りまとめました。

「◎ 計画を大幅に上回る」「○ 計画通り」「△ 実施中または計画を下回る」「— 未実施」で表しています。

1、基盤的保険者機能関係	結果
<b>（1）健全な財政運営【重要度・困難度：高】</b>	
①保険料率に関する議論	○
②保険財政等に関する情報発信	○
<b>（2）サービスの向上【困難度：高】</b>	
①サービススタンダードの遵守	○
②現金給付申請等に係る郵送化の促進	○
③顧客対応スキル向上を図るための勉強会等の実施	○
④コールセンターとの連携	○
<b>（3）限度額適用認定証の利用促進</b>	
①限度額適用認定証の事業主等への周知広報	○
②医療機関に対して利用促進の働きかけ	—
<b>（4）現金給付の適正化の推進</b>	
①不正の疑いのある申請に係る照会等の重点的な審査	○
②傷病手当金と障害年金等の併給調整の確実な実施	○
③柔道整復施術療養費における給付の適正化	◎
④社労士会との連携と現金給付の適正化の推進	○
<b>（5）効果的なレセプト内容点検の推進【困難度：高】</b>	
①資格点検・外傷点検	○

1、基盤的保険者機能関係	結果
②内容点検	◎
<b>（6）返納金債権発生防止のための保険証回収強化【困難度：高】</b>	
①保険証の未回収者への返納催告の徹底	○
②事業所に対しての早期回収勧奨および社労士との連携	○
<b>（7）債権管理回収業務の推進【困難度：高】</b>	
①定期催告の計画的な実施	○
②保険者間調整の積極的な実施	○
③再就職が確認できた債務者への催告の実施	○
④債権の回収強化	◎
<b>（8）被扶養者資格の再確認の徹底</b>	
被扶養者資格の再確認の適切な実施	—
<b>（9）オンライン資格確認の円滑な実施【重要度：高】</b>	
マイナンバーカードの健康保険証利用に関する広報	—
<b>（10）業務改革の推進【困難度：高】</b>	
①業務の標準化・効率化・簡素化の徹底による生産性の向上	○
②職員からの改善提案を検討実施し、業務改革・改善の推進	△
③新システムの効果を最大化し、柔軟かつ最適な事務処理体制の整備	○
④コールセンターとの連携	○

# 令和5年度 埼玉支部の事業計画実施状況（一覧表）

令和5年度 事業計画実施状況の実施結果について取りまとめました。

「◎ 計画を大幅に上回る」「○ 計画通り」「△ 実施中または計画を下回る」「— 未実施」で表しています。

2、戦略的保険者機能関係	結果
<b>（1）特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上【重要度・困難度：高】</b>	
<b>●被保険者（生活習慣病予防健診）</b>	
①健診・保健指導カルテを活用した受診促進	○
②協会けんぽ主催の健診や健診推進インセンティブの活用による受診促進	—
③新規健診機関の拡大・既存機関の受診者増加の働きかけ	△
<b>●被保険者（事業者健診データ）</b>	
①事業所規模別の勧奨策の実施（40歳以上被保険者）	△
②健診推進インセンティブを活用した早期提供促進	○
③確実な健診データの取得	○
④同意書の取得促進、健診機関等に対するヒアリング	○
<b>◆被扶養者（特定健診）</b>	
①自治体と連携した集団健診の実施	○
②歯科健診等の付加を付けた集団健診の実施	○
[特定健診受診率・事業者健診データ取得率]	△
<b>（2）特定保健指導の実施率および質の向上【重要度・困難度：高】</b>	
<b>●被保険者</b>	
①支部内保健師等の充足及び保健指導者のスキル向上	○
②新規特定保健指導機関の拡大・既存機関の実施者数の増加	◎

2、戦略的保険者機能関係	結果
③3 情報通信技術（ICT）を活用した保健指導の推進	○
④特定保健指導対象者の多い事業所への保健指導の促進強化	△
⑤特定保健指導非対象者への生活習慣改善の意識付け	○
⑥健康宣言事業所を中心とした禁煙指導	○
<b>◆被扶養者</b>	
①集団健診と同日における初回面談の実施	—
②市町村等と連携した特定保健指導の実施	○
③遠隔面談を活用した特定保健指導の実施	△
[特定保健指導の実施率]	△
<b>（3）重症化予防対策の推進【困難度：高】</b>	
①未治療者に対する受診勧奨	◎
②糖尿病性腎症に係る重症化予防事業	○
③大学等と共同研究した事業企画	○
<b>（4）コラボヘルスの推進【重要度：高】</b>	
①健康経営埼玉推進協議会・関係団体との連携	○
②同協議会主催のセミナー等の開催	○
③健康経営の普及促進及び質の向上	○
④経営者への健康づくり意識の醸成	○

# 令和5年度 埼玉支部の事業計画実施状況（一覧表）

令和5年度 事業計画実施状況の実施結果について取りまとめました。

「◎ 計画を大幅に上回る」「○ 計画通り」「△ 実施中または計画を下回る」「— 未実施」で表しています。

2、戦略的保険者機能関係	結果
⑤健康経営の効果測定	○
<b>(5) 広報の有効活用と加入者サービスの充実</b>	
①統一的・計画的で支部の実情に沿った広報の実施	○
②加入者の立場から分かりやすい広報の実施	○
③県・関係団体等と連携したSNSを活用した広報の実施	○
④新規加入事業所を対象とした説明会の実施	○
⑤協会けんぽメンバーシップ特典サービスの充実した提供	○
⑥「更なる保健事業の充実」の広報を実施	○
⑦創意工夫を凝らした事業展開するためのアンケートの実施	—
<b>(6) 健康保険委員と連携した事業の推進</b>	
①健康保険委員の活動の活性化	○
②健康保険委員・メールマガジンの登録拡大	○
③健康保険委員に対する表彰	○
<b>(7) ジェネリック医薬品のさらなる使用促進【重要度・困難度：高】</b>	
①自己負担軽減額サービス、周知広報の実施	○
②GEカルテ・GE医薬品に関するお知らせの活用	○

2、戦略的保険者機能関係	結果
<b>(8) インセンティブ制度の着実な実施</b>	
インセンティブ制度に関する広報の実施	○
<b>(9) 医療費適正化の取組みの推進</b>	
生活習慣の改善等のセルフケア等の広報の実施	○
<b>(10) 地域とのさらなる連携強化【重要度：高】</b>	
①県及び市町村が開催する各種協議会等の参加	○
②県、市町村との医療情報分析や共同事業の実施	○
③地域の経済団体等に対する情報発信や連携強化	○
<b>(11) 地域医療体制への働きかけ強化【重要度：高】</b>	
関係会議等においてデータを活用した効果的な意見発信	△
<b>(12) 調査研究の推進【重要度・困難度：高】</b>	
①健康経営の効果測定	再掲
②大学等と共同研究した事業企画	再掲
③健康経営実践事業所における歯科保健活動の効果分析	○
④メンタルヘルス対策等に関する大学との共同研究	○
⑤レセプト情報・健診データ等を分析した効果的な保険事業	○
⑥大学等との分析を通じた支部職員の分析能力の向上	—

# 令和5年度 埼玉支部の事業計画実施状況（一覧表）

令和5年度 事業計画実施状況の実施結果について取りまとめました。

「◎ 計画を大幅に上回る」「○ 計画通り」「△ 実施中または計画を下回る」「— 未実施」で表しています。

3、組織・運営体制関係	結果
<b>(1) 人事制度の適正な運用と人材育成の推進</b>	
①人事評価制度の適切な運用と評価者の育成	○
②支部研修計画に基づいた研修の実施等	○
③計画的なジョブローテーションの実施	○
<b>(2) 組織運営の強化</b>	
①本部・支部、支部内の連携強化による組織運営体制の強化	○
②保健事業等や広報等に関するDXの検討等	○
<b>(3) 内部統制の強化</b>	
協会けんぽ内部統制基本方針の沿った内部統制の強化	○
<b>(4) リスク管理の徹底</b>	
①職員のリスクに対する意識の醸成	○
②支部のリスク管理体制の強化	○
<b>(5) コンプライアンスの遵守</b>	
①コンプライアンス委員会等を開催し、確実に職員に周知	○
②自主点検を確実に実施し、法令順守組織に浸透	○

3、組織・運営体制関係	結果
<b>(6) 費用対効果を踏まえた支部運営</b>	
①調達における一者応札の減少	○
②コスト意識の向上、超過勤務・事務処理管理費の削減	○
③消耗品の適切な在庫管理	○
④ペーパーレス化	○
<b>(7) 支部における健康づくりの推進</b>	
①職員の健康づくりにかかる健康経営の実施	○
②衛生委員会等の確実な実施、職場環境の整備、職員の健康増進	△
<b>(8) 業務改革の推進（再掲）</b>	
①業務の標準化・効率化・簡素化の徹底による生産性の向上	再掲
②職員からの改善提案を検討実施し、業務改革・改善の推進	再掲
③新システムの効果を最大化し、柔軟かつ最適な事務処理体制の整備	再掲